

令和4年度施行

業務説明書

役務名 豊平区冬みち地域連携事業補助業務

令和4年8月単価適用

豊平区 土木部 維持管理課

役務名

豊平区冬みち地域連携事業補助業務

一金

総委託費

円也

内 訳

設計委託費

円

消費税等相当額

円

役 務 説 明 書

1. 役務の目的

札幌市では、地域と行政の連携により、地域の実情に沿った各種取組を展開する冬みち地域連携事業を進めており、その一環として、将来のまちづくりを担う子どもたちが札幌の雪対策や冬の暮らしに関心を持ち、除雪に対する意識が浸透するよう、小学生を対象とした出前授業に体験学習をあわせた雪体験授業を市内小学校で毎年度実施している。

本役務は、その雪体験授業を遂行するための補助を行うものである。

2. 役務の概要

雪体験授業補助

- ・雪体験授業の企画・準備
- ・出前授業の実施
- ・体験学習の実施
- ・体験学習用マップ作成
- ・配布用マップ作成

3. 履行期間

契約締結日から 令和5年3月15日 まで

4. 成果品

- ・補助業務報告書：製本1部、電子データ（PDF等）
- ・危険箇所マップ（雪体験授業用）：電子データ及び出力図
- ・その他、雪体験授業で使用又は作成した資料

5. 仕様書

本設計図書及び契約約款に定めるもののほか、「札幌市土木設計業務共通仕様書」を準用する。

6. 特記仕様書

① 雪体験授業を実施する小学校

雪体験授業は、豊平区内小学校で実施することとし、出前授業1時限（45分）と体験学習1時限（45分）に準備や片付けを含めて、概ね2時間を基本とする。

なお、日時・時限は小学校と協議したうえで設定しているが、学校行事や天候等によって変更となる可能性があるので留意すること。

No.	小学校名	実施日	時限	学年	児童数	体験学習	備考
1	東園	12月1日	3～4	4	73	除雪機械試乗体験	
2	旭	12月19日	3～4	4	38	除雪機械試乗体験	
3	月寒	12月7日	3～4	4	97	除雪機械試乗体験	
4	平岸	12月20日	3～4	4	93	除雪機械試乗体験	
5	美園	11月28日	3～4	4	82	除雪機械試乗体験	
6	豊園	12月15日	3～4	4	71	除雪センター仕事体験	
7	西岡	12月14日	3～4	4	91	除雪機械試乗体験	
8	中の島	11月30日	3～4	4	97	除雪機械試乗体験	
9	月寒東	11月8日	3～4	4	74	除雪センター仕事体験	
10	東山	12月5日	1～2	4	67	除雪機械試乗体験	
11	平岸西	12月2日	3～4	4	69	除雪機械試乗体験	
12	しらかば台	2月22日	3～4	4	75	除雪機械試乗体験	
13	南月寒	1月23日	3～4	4	113	除雪機械試乗体験	
14	みどり	12月6日	3～4	4	54	除雪機械試乗体験	
15	福住	1月26日	5～6	4	118	危険箇所マップ作成	8グループによる実施を想定
16	西岡南	12月8日	3～4	4	99	除雪機械試乗体験	
17	平岸高台	2月1日	3～4	4	48	除雪機械試乗体験	
18	あやめ野	12月13日	2～3	4	28	除雪機械試乗体験	
19	西岡北	1月25日	3～4	4	49	除雪機械試乗体験	

【内 訳】 出前授業 : 19校
 体験学習（危険箇所マップ作成） : 1校
 体験学習（上記以外） : 18校

② 役務内容

本役務は、平成27年度から令和3年度において、類似の役務を発注しており、着手後には各成果品を貸与するので、それを活用して本役務を遂行すること。また、入札前に成果品の確認が必要な場合は、事前に豊平区土木部維持管理課冬みち地域連携担当係（TEL851-1681）へ連絡のうえ、豊平区土木センターで閲覧することができる。

(1) 雪体験授業の企画・準備

- ・雪体験授業全体の流れと内容について、過年度の成果品や既存の資料を活用して効率的に企画立案を行う。

(2) 出前授業の実施

- ・出前授業および体験学習（除雪機械試乗体験、除雪センター仕事体験）の運営として、準備、写真の撮影、意見や質問の記録、片付けなどを行う。

(3) 体験学習の実施

- ・体験学習（危険箇所マップ作成）の実施に先立ち、当日の運営に関する事前打合せを行う。
- ・体験学習（危険箇所マップ作成）の運営として、準備、写真やビデオの撮影、意見や質問の記録、体験学習（危険箇所マップ作成）の補助、片付けなどを行う。
- ・危険箇所マップ作成については、1つの作成グループに対し、補助員を1名配置すること。グループ数は、授業1カ月前の小学校との事前打合せで確定するため現時点では未定であるが、1グループあたりの生徒数は15名前後を予定している。

(4) 体験学習用マップ作成

- ・危険箇所マップ作成で使用する、通学路線・除雪路線等を網羅したマップのデータ化及びデザインを行う。
- ・マップの規格はA0判、縮尺は1/500～1/1,000を標準とする。

(5) 配布用マップ作成

- ・雪体験授業の実施後に、子どもたちが作成した通学路の危険箇所マップを回収し、編集したものを同校に配布するため、体験学習で作成したマップのデータ化及びデザインを行う。
- ・マップの規格はA0判、縮尺は1/500～1/1,000を標準とする。

(6) 報告書作成（雪体験授業のまとめ）

- ・授業の記録や資料等を取りまとめ、報告書を作成する。
授業の記録等：各小学校の授業内容や通学路の危険箇所マップなど
資料等：業務で使用又は作成した資料、業務主任等との打合せ記録簿など